

〈技術・家庭科〉

わたしたちは、人とのふれあい、ものとのふれあい、自然とのふれあいの中で生活をしています。わたしたちは豊かな心を持ち、だれもが生きているすばらしさを感じられる家庭や社会にしたいと思います。そのために、この教科で生活に必要な知識や技術を習得しながら、自ら考え、工夫をし、たくましく生きていく力を身につけましょう。

1 予習の仕方

- (1) 教科書の学習単元を読んで、大事なことがら、分からない点をチェックする。
- (2) ノートの要点を教科書や資料で調べ整理してみよう。

2 授業の受け方

- (1) 授業開始3分前に、一度教科書を読んでおこう。
- (2) 自分の生活経験から、積極的に自分の意見をのべると共に、先生や友達の話をよく聞いて疑問点の解決にあたろう。
- (3) ノートの要点を整理するだけでなく、話の内容や板書事項など大切なことからノートの余白に手早くメモする習慣を身につけよう。
- (4) 実習の仕方
 - ① 準備物を絶対忘れないようにしよう。
 - ② 作業の順序、方法を十分理解してから製作にとりかかろう。
 - ③ 実習の内容にそくした服装を着用しよう。
 - ④ 作業はときに危険が伴うので、用具類は常に整理・整頓し、取り扱いには、十分注意しよう。調理実習では衛生面に気を配る。また、作業中は私語をつつしみ、ふざけたりしないようにしよう。
 - ⑤ 共同で作業するときは、自分の受け持ちをよく理解し、責任を持ってしよう。
 - ⑥ コンピュータ室等、各実習室の使用法を守り、有効かつ適切に活用しよう。
 - ⑦ 時間内に完了できるように、友達と協力し、きびきびと作業に取り組もう。
 - ⑧ 実習後には感想や評価を記入し提出しよう。
 - ⑨ 自分で作成した作品を大切に、生活に活用すると共に、学習したことを日常生活に行かせるようにアセスがけよう。